



## 金融業功労で旭日双光章 田原 靖久さん(70歳)

## 平成19年度秋の叙勲 晴れの叙勲おめでとうございます

昭和32年に名寄信用金庫に入庫、平成4年には理事長に就任。全国信用金庫協会理事、名寄商工会議所副会頭など数多くの役職を歴任。今年10月9日には土別信用金庫との合併で誕生した北星信用金庫初代理事に。経営基盤の強化のほか地域の文化振興にも尽力され、地域経済の発展に貢献したことが認められたものです。

## 11/5 協働の道づくり 新設道路の徳田2号線



徳田地区に新しい道路が開通しました。新設道路の徳田2号線は、沿線の地権者が徳田地区道路新設期成会を組織して土地、事業経費の一部を寄付していただきました。それらを活用し、平成16年度から事業に着手。延長550メートル、両側に歩道のある幅員14.5メートルの新設道路が整備されました。上下水道事業費を含めた総事業費が1億8,200万円で、産業用道路などの今後の利用が大いに期待されます。

## 10/26 市立大学開学記念植樹祭

市立大学開学記念植樹祭が、同大学新館西側の正面門横で行われました。

この日は、学生や周辺町内会の市民、来賓、大学関係者など合わせて約50人が出席しました。あいにくの雨模様となりましたが、出席者は協力し合いながらイチヨウの木を植え、木の生育や大学のさらなる発展を願いました。

植樹祭後は、同大学周辺にエゾヤマザクラ、ヤマモミジ、ハルニレ、ミズナラ、イタヤカエデ、ニオイヒバなど、合せて7種類559本が植えられました。



# まちの話題

11/2 - 4

## 市民文化祭・風連文化祭



第50回市民文化祭が「高めよう郷土の文化 育てよう豊かな心」をテーマに、市民文化センターと市民会館で、風連文化祭が『「風」も舞う 明日へ「連」なる文化祭』をテーマに、風連福祉センターなどの会場でそれぞれ行われました。

短歌、俳句、絵画、書道などの作品展示では力作が並び、琴・大正琴の演奏、舞踊などの芸能発表では、日頃の活動成果が披露され、会場からは大きな拍手が送られていました。また、日本の伝統文化「お茶席(会)」が両会場で設けられるなど、会場は多くの市民で賑わいをみせていました。



## 11/16 新たな交流拠点に 雪あかり館で除幕式

大正11年に建設された、市内で最も古い和洋折衷の木造住宅、旧西田邸が北国雪国ふるさと交流館に生まれ変わりました。

山形県鶴岡市藤島、東京都杉並区との広域交流の拠点として整備されたもので、多くの市民に親しまれ活用されることを願って愛称を募集していました。

雪が舞う中で、雪あかり館の命名者となった島影道子さんと島市長が除幕を行い、見事な木彫のプレートが披露され、各種会合や行事などに市民の皆さんの活用を願っていました。

なお、施設の予約状況は名寄市ホームページで見ることができ、利用の申し込みは、雪あかり館（☎01654 4705）、または市役所総務課職員係（☎01654 2111）で受け付けています。